8．国立大学法人等業務実施コスト計算書における機会費用の計上方法

⑴　国等の財産の無償又は減額された使用料による賃借取引の機会費用の計算方法

近隣の地代や賃借料及び条例等を参考に計算している。

⑵　政府出資等の機会費用の計算に使用した利率

日本相互証券が公表している10年利付政府保証債（平成21年３月31日）の利回りを参考に1.340％で計算している。

9．リース取引の会計処理

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

また、リース期間の中途において契約を解除することができないオペレーティング・リース取引の未経過リース料は以下のとおり。

貸借対照表日後一年以内のリース期間に係る未経過リース料	13,756,680円
貸借対照表日後一年を超えるリース期間に係る未経過リース料	33,245,310円

10．消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理方法は、税込方式による。

Ⅱ．貸借対照表

運営費交付金から充当されるべき退職給付の見積額は、5,205,701,299円である。

当事業年度の運営費交付金により財源措置が手当てされていない引当外賞与見積額は、397,555,405円である。

Ⅲ．キャッシュ・フロー計算書

⑴　資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	4,757,654,476円
定期預金	△ 750,000,000円
資金期末残高	4,007,654,476円

⑵　重要な非資金取引

寄附による有形固定資産の取得	18,002,062円

Ⅳ．国立大学法人等業務実施コスト計算書

国又は地方公共団体からの出向者に係る退職給付増加見積額はない。

Ⅴ．固定資産の減損関係

1．減損の認識を行った固定資産に関する事項

・用途、種類、場所等

用途	種類	場所	帳簿価額
富浦臨海寮（学外研修施設）	土地	千葉県南房総市富浦町南無谷	81,900,000円
富浦臨海寮（学外研修施設）	建物	千葉県南房総市富浦町南無谷	30,626,802円
富浦臨海寮（学外研修施設）	構築物	千葉県南房総市富浦町南無谷	2,169,922円

・減損の認識に至った経緯

富浦臨海寮（学外研修施設）については平成20年９月30日付で閉寮し、今後の使用が想定されていないことによる。

・減損額の内訳

場所	種類	減損額	うち損益計算書に計上した金額	うち損益計算書に計上していない金額
千葉県南房総市富浦町南無谷	土地	31,149,000円	—	31,149,000円
千葉県南房総市富浦町南無谷	建物	30,626,778円	—	30,626,778円
千葉県南房総市富浦町南無谷	構築物	2,169,900円	—	2,169,900円

・回収可能サービス価額の算定方法

・土地

回収可能サービス価額は、正味売却価額を採用している。正味売却価額は、国からの継承時における不動産鑑定評価額から、都道府県地価調査の推移による地価減少率等を考慮し算出している。

・建物・構築物

取り壊しを予定しているため､回収可能サービス価額は使用価値相当額により算定している。

2．減損の兆候が認められた固定資産（減損を認識した場合を除く）に関する事項

⑴　国立東宿舎（ＣＡ、ＣＢ、ＣＣ、ＣＦ）建物

・用途　職員宿舎用建物
・種類　建物
・場所　東京都国立市
・帳簿価格　3,673,000円
・認められた減損の兆候の概要　当該資産の使用実績が著しく低下していることによる。
・本学職員宿舎については本学職員に加え、他国立大学法人等の利用が可能となっている。そのため、新規採用、異動等により使用稼働が見込まれることから、減損の認識に至らなかった。

⑵　国立東宿舎（ＣＧ～ＣＨ棟）敷地

・用途　職員宿舎用土地
・種類　土地
・場所　東京都国立市
・帳簿価額　385,000,000円
・認められた減損の兆候の概要　当該資産が遊休状態になっている。
・帳簿価額が回収可能サービス価額を上回っていないため、減損の認識はしていない。

なお、回収可能サービス価額は正味売却価額であり、国からの継承時における不動産鑑定評価額から、相続税評価額（路線価）の推移による地価減少率等を考慮し算定している。

⑶　電話加入権

・用途　電話加入権
・種類　電話加入権
・場所　国立西キャンパス　東京都国立市
・帳簿価額　845,000円
・認められた減損の兆候の概要　当該資産の市場価格が著しく下落している。
・帳簿価額が回収可能サービス価額を上回っていないため、減損の認識はしていない。

なお、回収可能サービス価額は、正味売却価額より高い使用価値相当額を採用しており、ＮＴＴの公定価格により算定している。

Ⅵ．重要な債務負担行為

該当なし。

Ⅶ．重要な後発事象

該当なし。